

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 情報 科目 情報 I

教科： 情報

科目： 情報 I

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 6 組

教科担当者： (1組：宮本) (2組：宮本) (3組：宮本) (4組：宮本) (5組：宮本) (6組：宮本)

使用教科書： ( 図説情報 I (実教出版) 図説情報 I 学習ノート (実教出版) パーフェクトガイド情報 (実教出版) )

教科 情報 の目標：

【知識及び技能】 情報と情報技術及びこれらを活用して問題を発見・解決する方法について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについての理解を深めるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

科目 情報 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。	様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	情報社会と私たち 情報技術が人や社会に果たす役割と及ぼす影響について理解する。 情報と情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の構築について考察する。	1. 情報と情報社会の特徴 2. 情報化の進展と情報技術 3. 情報化社会における個人の責任	・IoT、人工知能 (AI) の意味とその活用について理解している。 ・情報化の光と影について理解した上で、ネット依存など個人に与えている影響に対して考え、適切な判断することができる。 ・情報社会における様々な問題点を理解したうえで、情報モラルについて考え、自らの行動を振り返り、改善しようとしている。	○	○	○	4
	情報デザインと表現の工夫 情報デザインが人や社会に果たしている役割を理解する。 コミュニケーションの目的を明確にして、適切かつ効果的な情報デザインを考える。	1. 情報デザインの考え方 2. 表現の工夫	・ユニバーサルデザイン、アクセシビリティの意味や目的について理解している。 ・情報伝達の目的や対象を考え、文章を視覚化したり、レイアウトを工夫したりして表現することができる。 ・情報をわかりやすく伝達するために、文字、図表、グラフなどの表現方法について学習活動を行い、自ら改善しようとしている。	○	○	○	8
	コンテンツ制作 効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を理解し表現する技能を身に付ける。 効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法に基づいて表現し、評価し改善す	1. コンテンツ設計 2. 制作と発表	・論理的に情報を伝えるための論理展開の方法について理解している。 ・伝えたい内容が同じでも、伝える順序によって受け手の印象が変わることを理解し、コンテンツの構成について考察することができる。 ・わかりやすい資料を作成するための工夫をし、プレゼンテーションのリハーサルにも粘	○	○	○	5
	情報セキュリティと個人が行う対策 目的や状況に応じて、情報通信ネットワークにおける必要な構成要素を選択するとともに、情報セキュリティを確保する方法について考える。	1. 認証とパスワード 2. 情報の暗号化 3. コンピュータウイルスと対策	・個人が行うセキュリティ対策である認証の考え方や管理について理解している。 ・無線LANの暗号化方式について理解し、暗号化対策を行い適切に管理することができる。 ・マルウェアなどの被害に遭わないような対策を行い、リスク軽減に取り組んでいる。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1

